



「Campus Life+1 2016」エントリー者を紹介!

僕の私のDream Photo Library



| 藤女子大学 | 文学部3年生 | 大童麻由さん | 21歳 |

北海道斜里郡清里町出身。大学では大学祭実行委員会に所属するとともに、よさこいチームでも活動。

dream_oowara



#将来は図書館で働きたい
#現在、司書課程で学んでいる

dream_oowara

夢のタイムライン



#生まれ育った町は1学年1クラスと子どもが少なかった
#本屋も少なく大好きな図書館で過ごす事も多かった

dream_oowara



#北海道の子どもたちが本好きになって欲しい

dream_oowara



#多いときは週に5、6冊も本を読む
#好きなジャンルは青春小説

母親がよく絵本や本の読み聞かせをしてくれた影響もあり、私は幼い頃から本を読むことが大好きでした。暇さえあれば図書館に通い、毎週のように本を借りては読みふけていました。そして、現在は図書館司書の道を目指すべく大学で勉強に励んでいます。まさに私にとって図書館は生きがいであり、人生そのもの

のといっても過言ではありません。そんな図書館も電子書籍の普及などの変化に伴い、今後、取り巻く環境が大きく変わりつつあるように感じます。たとえば図書館の運営が民間に委託されるなどといった事もあり、「本を貸し借りする場」だけでなく「サービスを提供する場」づくりも必要となってくるのではな

いでしょっか。その中で、私が行いたいのが「お泊り図書館」です。図書館に寝泊まりしてもらい、一日中好きな本を読んでも過ごしてもらおう。これを本好きな人はもちろんですが、小学生などの行事として行い、子どもたちに本や図書館にもっと興味をもってもらえたらと思っています。

「お泊り図書館を開催したい！」

みんなの夢、掲載中! 詳しくはコチラ!

インタク

検索

<http://entac.jp/>